

# 建設はじまる

## 時速一二〇キロでつつ走る

### 夢の高速自動車道路

わが国の国民経済の高度成長に伴い、交通需要はますます高まり県内を縦断する一級国道一号线など、再改良しても自動車の交通の需要には間に合いません。このため、東海道の高速自動車道路を建設して、この要求に答えるとともに、交通輸送の近代化により産業基盤の強化を計ろうと、昭和34年県民が一体となり神奈川、愛知の両県や横浜、名古屋両市の協力により「東海道幹線自動車国道建設法」が昭和35年7月制定されました。そこで東海道幹線自動車国道が今後どのように建設されてゆくか述べてみたいと思います。

## 高速自動車国道の特徴

①全線が平均して、高速で、安全、快適に自動車旅行ができるように設計されています。このように高速道路は、今までの道路の悪い点を取りのぞいた道路です。つまり「高速道路こそ本道の道」だといわれているのです。

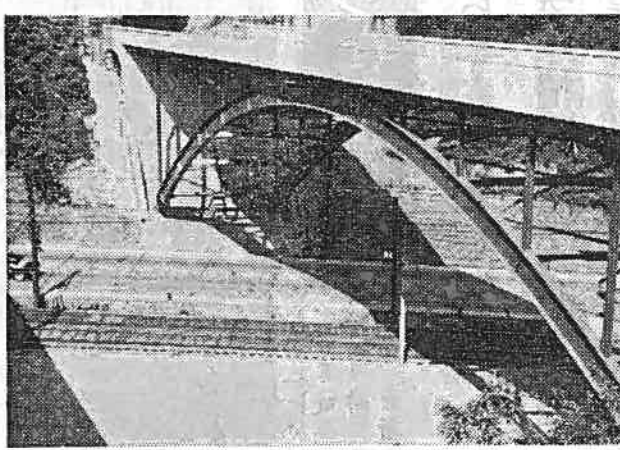
②中央に分離帯を設け、往復それぞれ車線の道路となっていて、夜間に備えられた中央分離帯に植樹して、すれ違いの自動車のヘッドライトをまげ、安全運転を促すようにしています。

③インターチェンジ以外からは自動車の出入りできません。インターチェンジは名神高速道路の途中に12カ所設けられており15キロメートルから20キロメートルの間隔に普通道路とつながります。

④全線が平均して、高速で、安全、快適に自動車旅行ができるように設計されています。このように高速道路は、今までの道路の悪い点を取りのぞいた道路です。つまり「高速道路こそ本道の道」だといわれているのです。



(写真説明) 上は名神高速道路中員24米  
下は同じく立体交差高架道路



⑤全線が平均して、高速で、安全、快適に自動車旅行ができるように設計されています。このように高速道路は、今までの道路の悪い点を取りのぞいた道路です。つまり「高速道路こそ本道の道」だといわれているのです。

## 消火栓の無断使用と

### 事故防止について

本市には大小併せて四百〇基の消火栓が設置されています。最近交通量の増加に伴い、消火栓の損傷や盗用のほか、無断使用による事故が起ることも多くなっています。消火栓は、火災発生時に大切な役割を担っています。無断使用は、火災の原因となり、人命や財産の損失を招く恐れがあります。市民の皆様には、消火栓の無断使用を厳禁し、万一火災発生時には、消火栓を利用し、火災を撲滅してください。

## 第二小校区

### 社教の話し合い

落合武氏その他で構成されておられます。第二小校区社教推進委員会は八月の定例会において、つきのような申し合わせをしました。

◆ 青少年の育成  
 明朗な青少年活動に役立たせるため、地域、職域の青年代表と懇談の会をもつ。

◆ 婦人会支部結成の要請  
 水戸島下区、森島区に婦人会の結成を呼びかけ、地域の向上活動に協力の御願いをする。

◆ 交通協力の防止運動  
 国旗掲揚運動  
 交通協力の防止運動

## PRするための標語の募集

一、標語は二種類各別個に募集する。  
 一、文字 二十字以内  
 二、九月十日  
 甲紙 葉書又は葉書大宛宛先 第二小校区  
 乙紙 第二小校区  
 3 富士市社会教育委員会

## 吉原清水間は

### 昭和40年ごろには開通か

東海道幹線自動車国道は、東京名古屋間を走る道路ですから、俗に「東名高速道路」と呼ばれています。この東名高速道路は、昭和35年7月法律が制定されてより、建設の整備計画の作成に努力してきましたが、たまたま昨年3月由比の地すべりが発生し、その恒久対策としてこの崩壊土砂を海に埋立てて、そこに高速道路を通した方が得策であるという理由により、急にこの地区の高速道路の建設が急がれるようになってきました。

このため本年9月30日に東京、静岡間の整備計画が政令で公布施行され、同日施行命令が日本道路公団に出されました。

これにより由比地区の海岸5・5キロメートルは、本年度約10億円の予算をもって、中部地方建設局が委託施行する段階に入りました。しかしこの地区は、まだ建設の準備が整っていないため、本年度は、高速道路の効用を發揮できません。この施行と同時に吉原、清水間の高速道路を建設することになりました。

## 道路舗装を早く

市の発展はまず道路から。公道の整備は、市民生活の向上に大きく寄与しています。市街地の舗装は、道路の構造が大切であり、市内の各道路は舗装を、道路らしくなりました。が、ひとりの居住する水戸島中区の道路は旧態依然として田舎道です。

とくに最近おなじみの砂利運搬のトラックが、そのための路面はデコボコが多く、雨天の日など泥水を遠慮なく飛ばし、付近住民の手を焼いているのが、目撃されています。

この砂利道については、県においても、その需要ははなはだしいは認められています。したがって本年度は、この本路線に二千万円支出して舗装を行うことになっています。しかし市道であるため市において同額の金を支出して同時に施工することになっており、その目下、この区においで、舗装の厚さを検討中です。

一日も早く道路舗装をしていただきたい。(水戸島中区) 近く舗装工事に着手 (回答)

## 「としよりの日」

みなんで祝ましよう  
 人間はたれでもが老人になります。その後の生活を明るく、豊かにすることは、としよりの日であり、その人の希望でもあります。

## 通行人当り15円

通行料金については、交通量の増大に伴い、道路の維持管理に必要となるため、通行料金を15円に引き上げます。これは、道路の整備と維持に必要不可欠な費用です。市民の皆様には、ご理解とご協力をお願いいたします。



転入・転出は14日以内に市民課に届出下さい

伊藤良三 本町	岩松校区	鈴木一信 林町	新田助六 大村芳臣
小沢清 富士中	岩松校区	井上三郎 新町	杉山清 上五貫島
渡辺千秋 水戸島上	岩松校区	渡辺正巳 岩中	齊藤保春 三十四軒屋
モルクアース加島町	岩松校区	加藤進一 橋下	望月幸男 田子浦中
青木繁治 平垣	岩松校区	吉田憲一 本町	吉川照雄 東官島
森山貞二 中町	岩松校区	木川行雄 林町	
高橋泉 水戸島上	岩松校区		
井田まゆ子 南本町	岩松校区		

昭和40年7月1日、吉原、清水間の交通を開始する予定です。